

機械器具 (51) 医療用嘴管及び体液誘導管  
一般医療機器 輸液用アクセサリセット 70326001

# ファインガード クリングロック

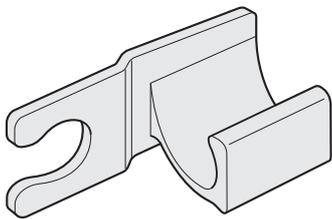
再使用禁止

## 【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・フラッシュロックを締め込んでいない状態で本品を嵌めないこと。[漏れや外れるおそれがある。]
- ・<重要な基本的注意>の適応製品に記載の製品以外には使用しないこと。[固定機能が正常に働かないおそれがある。]

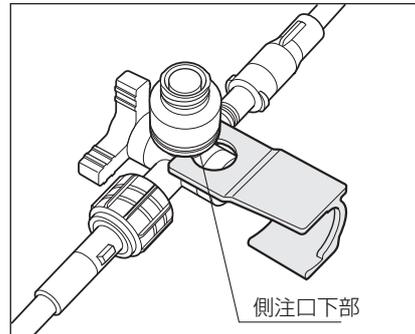
## 【形状・構造及び原理等】

<構造図(代表図)>

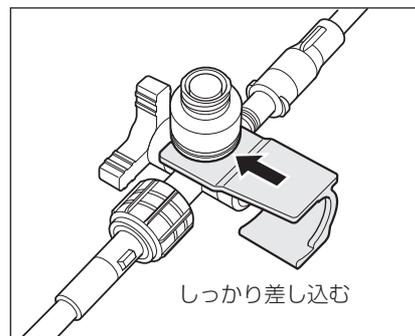


(材質)

|    |          |
|----|----------|
| 本体 | ポリカーボネイト |
|----|----------|



(図2)



(図3)

## \*【使用目的又は効果】

- ・本品は、輸液ライン中の輸液セット等の機器の接続部を外れにくくするために用いる。

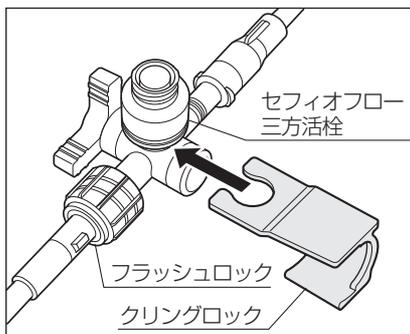
3. 本品をフラッシュロックにしっかりと嵌めこむ(カチッと音がする)。(図4、図5)

## 【使用方法等】

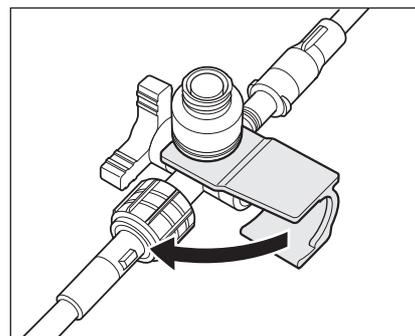
<輸液回路への固定>

例: セフィオフロー輸液セットの場合

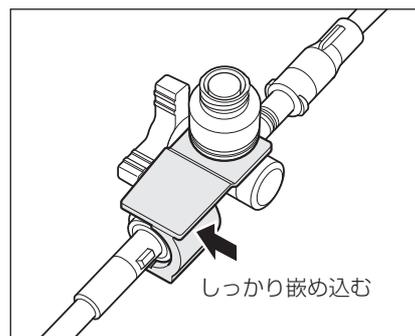
1. セフィオフロー三方活栓と延長チューブ(エクステンションチューブ)のフラッシュロック端子をしっかりとロックして接続する。
2. 本品の凹の部分(図1)をセフィオフロー三方活栓の側注口下部(図2)にしっかりと差し込む。(図3)



(図1)



(図4)



(図5)

F 1 8 0  
|||

**<使用方法等に関連する使用上の注意>**

- ・本品の使用の際には、使用する輸液ラインのフラッシュロックを確実に締め込んだことを確認して使用すること。[漏れや外れのおそれがある。]
- ・本品の凹部分が、セフィオフロー三方活栓の側注口下部にしっかり押し込まれたことを確認して使用すること。[漏れや外れのおそれがある。]
- ・本品の適応製品を確認して使用すること。[固定機能が正常に働かないおそれがある。]
- ・本品に過度の引張りや、接続部に対する過度の応力を加えないこと。また、患者の体動による輸液ラインの押し潰し等には十分注意すること。[接続部の破損、緩みや外れ等が生じるおそれがある。]
- ・亀裂、破損、ゆるみ等の異常が認められる場合には、新しい製品と交換すること。
- ・汚れた場合は、新しい製品に交換すること。

**【使用上の注意】**

**<重要な基本的注意>**

- ・使用中は本品の破損、接続部の緩み及び薬液漏れ等について、定期的に確認すること。
- ・接続部に薬液が付着すると、接続部に緩み等が生じる場合があるので注意すること。
- ・本品は、弊社製品の延長チューブ（エクステンションチューブ）のフラッシュロック端子とセフィオフロー三方活栓のメステーパ部との固定に使用することにより、フラッシュロックの回転防止機能を有する専用の器具のため、以下に示す適応製品以外には使用しないこと。[回転防止機能(固定機能)が正常に働かないおそれがある。]

適応製品

|   | 販売名                 | 承認・認証番号          |
|---|---------------------|------------------|
|   | セフィオフロー輸液セット        | 21500BZZ00562000 |
|   | セフィオフロー三方活栓         | 21400BZZ00533000 |
|   | セフィオフローエクステンションチューブ | 21400BZZ00231000 |
| * | セフィオフロー三方活栓クラブ      | 224ALBZX00040000 |
|   | トップエクステンションチューブ     | 15100BZZ00050000 |
|   | トップ輸液セット            | 15900BZZ00954000 |
| * | トップ定量筒付輸液セット        | 15800BZZ00608000 |

**\* <不具合・有害事象>**

1) その他の不具合

固定機能不良(破損、変形)

**【保管方法及び有効期間等】**

**<保管方法>**

- ・水ぬれに注意して保管すること。高温又は湿度の高い場所や、直射日光の当たる場所には保管しないこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者 株式会社トップ（添付文書の請求先）  
TEL 03-3882-3101

